

年度	2024		
科目名	EVE 国際マネジメント演習 I		
英文科目名	International Management Seminar I		
学期	後期後半	単位	2
教員名	黒岩 健一郎		
英文教員名	KUROIWA Kenichirou		

講義概要/Course description

現代は、たんに価格やプロモーションだけでモノやサービスが売れる時代ではありません。顧客のニーズを的確に満たす価値を提供するには、ビジネスモデル全体を設計しなくてはなりません。そのためには、マーケティング部門だけが独自に活動するのではなく、研究開発部門や製造部門、財務部門などの他部門との調整が必要となります。したがって、経営者が深く関与して意思決定が行われなくてはなりません。

本講義では、プロダクト・マネジャーやブランド・マネジャーのレベルが考えるべきイシュー、いわゆるマーケティング・マネジメントではなく、経営者およびCMO（チーフ・マーケティング・オフィサー）が考えるべきイシューについて議論します。

達成目標/Course objectives

経営者およびCMOとして企業のマーケティング活動を統合する技能を習得することです。

学部・研究科のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に基づき、当該科目を履修することで身につく能力 /Abilities to be acquired by completing the course in accordance with the faculty and graduate school diploma policy (graduation certification and degree conferral)

知識・技能

Knowledge and skills

思考力・判断力・表現力

Ability to think and judge, and power of expression

意欲・関心・態度

Motivation, interest, and attitude

履修条件（事前に履修しておくことが望ましい科目など）/Prerequisite

マーケティングを履修済みであることです。

授業計画/Lecture plan

講義回		
1	授業計画	テーマ：科目ガイダンス、CMOの役割 ケース：ピーキュー
2	授業計画	テーマ：企業ブランド ケース：ゴディバ・ジャパン
3	授業計画	テーマ：企業ブランド ケース：ゴディバ・ジャパン
4	授業計画	テーマ：ビジネスモデル ケース：パンドララジオ
5	授業計画	テーマ：ビジネスモデル ケース：パンドララジオ
6	授業計画	テーマ：流通とプラットフォーム ケース：ガゼル
7	授業計画	テーマ：流通とプラットフォーム ケース：ガゼル
8	授業計画	テーマ：複数ビジネスモデルのシナジー ケース：デルタ
9	授業計画	テーマ：複数ビジネスモデルのシナジー ケース：デルタ
10	授業計画	テーマ：両利きの経営 ケース：スリーエム
11	授業計画	テーマ：両利きの経営 ケース：スリーエム
12	授業計画	テーマ：親会社子会社関係 ケース：レベンダリーカフェ
13	授業計画	テーマ：親会社子会社関係 ケース：レベンダリーカフェ
14	授業計画	テーマ：デジタル・トランスフォーメーション ケース：アコーホテル
15	授業計画	テーマ：デジタル・トランスフォーメーション

		ケース：アコーホテル
	事前学習	あらかじめ配布されたケース教材を読み、設問について自分自身の考えをまとめてください。
	事後学習	授業での議論を振り返り、携わっているビジネスでどう応用できるか考えてみてください。

授業方法/Method of instruction

区分/Type of Class	対面授業 / Classes in-person
実施形態/Class Method	ハイブリッド型ハイフレックス形式 / hybrid high flex
活用される授業方法/ Teaching methods used	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション presentation <input type="checkbox"/> PBL (課題解決型学習) project-based learning <input type="checkbox"/> 反転授業 (知識習得の要素を教室外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態) reverse teaching(a class style where students educate themselves out of class beforehand, and use the class period to confirm the knowledge one has gained.) <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション、ディベート discussion / debate <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク group work <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク field work <input type="checkbox"/> 上記に該当しない none of the above

成績評価方法/Evaluation

	種別/Type	割合/Ratio	成績評価基準/Grading Criteria
1	平常点 In-class Points	70%	クラスでの発言の量と質を評価します。出欠については、欠席した日数分をクラス貢献から減点します。遅刻・途中退席も減点対象とします。但し、遅刻・途中退席したときも、発言すれば、貢献点は加算します。
2	レポート Report	30%	別途提示するケースの分析をしていただきます。

メッセージ/Message

ケースは変更する場合があります。

その他/Others

この科目の Intended Learning Objective は、以下の通り。
IL02: 国際マネジメントに関する基本的理論や基本的概念を明確に説明することができる
IL03: 問題を発見し、関連する理論を適用して問題を解決することができる
IL04: 定量的および定性的な分析方法を応用することができる
IL05: 国際マネジメントの分野で十分なコミュニケーションをすることができる